

本山町教育委員会 議事録

平成30年11月定例教育委員会

場所：プラチナセンター研修室

(1) 開会及び閉会に関する事項

開会 平成30年11月2日（金） 16時30分

閉会 平成30年11月2日（金） 17時35分

(2) 出席者の氏名

出席者	教育長	高橋	清人
	教育委員	小野	雄基
	教育委員	溝渕	有香
	教育委員	前田	侯
	教育委員	山内	美香

(3) 議場に出席した者の氏名

教育次長 右城 有紀

研修指導員 鈴木 薫子

(4) 議事・報告

教育長 (高橋教育長挨拶)

ただ今より、定例会を開会します。(省略)

本山町教育委員会会議規則第6条の規定により半数以上の参加者で会議が成立します。本日は全員の委員が参加していますので、本日の会議が成立していることを報告します。

続いて、今日の議事録署名人を選任します。小野委員、山内委員にお願いします。両人は同意願います。それでは続いて議事に入ります。

議事内容

1. 2019年度特別支援学級編成について

鈴木 10月30日、教育支援委員会が開催された。

個に応じた、内容等を説明。来年度の特別支援学級は本山小学校△1、吉野小学校増1、嶺北中学校は変更なしの、町内3校8学級の予定。

2. 生徒指導上の諸課題に関する状況について

鈴木 高知県では、学期ごとに「高知県生徒指導上の諸課題・児童虐待に関する調査」を実施。

長期欠席、いじめ等増加傾向にある。特にいじめ件数は大枠で見ていこうということで、相手がいやな思いをしたら、いじめとして認知しているため。

件数が多いことがいけないのではなく、アンテナを張り、問題が小さいとき、早期に解決を図っていこうとするもの。

暴力行為は、中学校は減ってきている。暴力行為は低年齢化している。

本山町の状況について説明。

29年度の全国の数値も公表された。いじめについては早期発見。不登校では、新規の不登校を生み出さない。楽しい学校や友達関係等未然防止が重要。

前田委員 本町の長期不登校児の対応は

教育長 学校で、月1回ペースで家庭訪問を実施。その内容については、聴いている。

3. その他

①就学援助制度、中学生制服代補助等について

教育長 準要保護世帯にかかる、小中新入学時の入学支度金について、次年度4月入学生について、3月に支度金を支給する。12月補正にて必要な予算81万円計上した。

また、中学生の制服代についても、152万円を計上した。

溝渕委員 制服の補助に仕方は、どのようにするのか。

教育長 1人1人への補助よりも、事務量を考慮し、商店へ直接払いとも考えている。制度設計はこれから。

前田委員 義務教育だから、制服代を補助するとの考え方か。

教育長 義務養育の無償という考え方は、授業料のみ。教科書はまた別の法律によって無償となっている。今回の制度は、近隣町で実施しているところがあり、町議会議員より、たびたび本町での制度化の予防もあり、町長が政策として実施するもの。

小野委員 転入生は・・・規約等の策定が必要ではないか。

教育長 転入生にも補助したい。規約の策定は必要である。

教育長 嶺北高校卒業者への給付型奨学金について、町長は嶺北高校の魅力化を図るうえからも実施したいと考えている。

1人年30万円必要。今までの実績から年10人ぐらいの該当者で、1年目300万円。4年目から840万円(短大等もあるため)必要となる。

隣接町では、年間のボランティア活動を義務付けており、当初予算向けて検討する。

②平成31年度 県外からの嶺北高校への入学希望者について

教育長 高校に確認すると、県外からの希望者は男3名、女1名が決まっている。後3～4名ぐらいの方が悩んでいるとのこと。

嶺北高校を希望する理由として、マンモス校でモチベーションが保てなかったり、田舎暮らしにあこがれているなどの理由。男子寮は土佐町。女子寮は本山町で計画中。

③土長南国地区教育委員会連合会の今後の予定及び来年度の日程について説明

また、11月10日 吉野小学校きらきらフェスタ、12月8日 嶺北中学校さくらプロジェクトの参加依頼をする。

教育長 その他、何かありませんか。無いようですので、以上をもって本日の教育委員会を閉会します。

次回の委員会は、12月7日16時30分からとします。

ご協力ありがとうございました。